

聞いてみました  
**2020年**  
あなたの欲しい  
**金メダル**



# 小平から 世界を目指すアスリート

年が明け、2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会まであと3年半となりました。ここ小平にも、すでにその舞台を目指して活動しているアスリートたちがいます。東京大会に向けて、地元のアスリートを応援し、小平を盛り上げていきましょう。

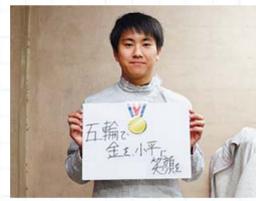
## 佐藤泰巳

種目 卓球（肢体） 所属 KDDI（株）  
武蔵野市出身 小平在住  
東京アスリート認定選手。  
脳性麻痺のため右半身に障がいを持つ。卓球を始めたのは高校生のとき、母親に勧められたのがきっかけ。のちパラリンピック北京大会に触発され、世界を意識するようになる。昨年10月、タイで行われた国際大会では見事、団体優勝を果たした。  
自身の強みは戦略的・積極的であること。その姿勢は競技だけでなく、講演を行うなど多方面に向けられている。  
「少しでもパラリンピック競技の世界に関心を持ってもらいたい。そのためには、ひとつずつ勝っていききたい。応援よろしくをお願いします」



## 杉本隆大

種目 フェンシング 所属 日本大学豊山高等学校  
小平市出身  
東京アスリート認定選手。  
フェンシング男子サーブルで、カデ（13～16歳）の部日本ランキング2位。10歳のとき兄の影響でフェンシングを始める。2か月後に出場した大会でいきなり7位に入賞し、頭角を現す。  
「フェンシングの魅力は頭脳戦」と話す杉本選手。持ち味は長身を生かした攻撃。現在は1月のJOC杯に向けて練習に励んでいる。  
「2020年だと自分はまだ20歳で、上にはベテランの選手がたくさんいる。オリンピックに出場できたら嬉しいです」



▽サーブルとはフルーレ、エペと合わせてフェンシングの3種の競技形式の1つで、突きだけでなく斬りも有効とされ、腰より上の上半身全てを有効面とする。  
「一番スピードが速くて、ダイナミックかつ繊細です」（杉本選手）

## 村上茉愛

種目 体操競技 所属 日本体育大学  
小平第三小学校出身  
市内の体操クラブに通って技を磨く。シリバスなど、最高難易度の技をこなす世界でも数少ない選手。  
リオ大会では団体総合4位、種目別ゆか7位になり、日本女子では32年ぶりとなる入賞を果たしたことは記憶に新しい。  
9月、市役所で行われた報告会では、東京オリンピックに出場したいと抱負を語ってくれた。



## 世界で活躍した先人たち

これまでも幾人もオリンピックを世界に送り出してきた小平のまち。今も地域で輝き続ける人たちがいます。

### 大林素子

小平市出身  
バレーボール女子日本代表として、ソウル・バルセロナ・アトランタオリンピックに出場。  
現在はスポーツキャスター、タレント、女優として幅広く活躍している。昨年8月、小平市観光まちづくり大使に就任。  
3月25日（土）開催のフラッグツアーでは、小平市のアンバサダーに決定している。



◆公開収録 J:COMチャンネル「たまるくと人図鑑」  
大林さんがゲストで出演するトークショー番組の公開収録を行います。  
とき 1月9日（月・祝）午前10時30分から  
ところ JA東京むさし小平ファーマーズ・マーケット  
費用 無料 申込み 当日、会場へ（先着順）  
※観覧者には野菜の詰め合わせを差し上げます（先着200人）。  
問合せ JA東京むさし小平支店指導経済課 ☎042(348)7244

### 米倉加奈子

小平市出身  
バドミントン女子シングルス日本代表として、シドニー・アテネオリンピックに出場。  
現在は子育てのかたわら、スポーツ講演、講師や技術指導を行っている。  
在籍していた小平ジュニアバドミントンクラブは世界で活躍する選手を多数輩出するほか、全国大会で優勝するなどの戦績を挙げている。



## 2020へ向けて 小平の取り組み

### スポーツの普及・健康づくり

スポーツを通じた市民の健康づくりと仲間づくりを目的に、ノルディック・ウォーキング体験教室を開催しています。  
ノルディック・ウォーキングは、腰痛や肩こり防止に効くほか、シェイプアップにも効果的で、年代問わず人気のスポーツです。  
今年度行った4回の教室には延べ163人が参加し、小平の豊かな自然のなかで、体を動かすことを楽しんでいました。



### 誰もがスポーツを楽しめるまちへ

市民スポーツまつりでは、パラリンピック種目である車椅子バスケットボールの体験イベントを開催しました。車椅子バスケットボールの選手によるデモンストレーションのなか、選手と参加者がともにボールを追いかけ、大いに盛り上がりました。  
その他、ポッチャなどの体験教室やニュースポーツデーでの体験など、障がい者スポーツを知ってもらうための取り組みを行っています。



### 国際交流

市民が一体となっておもてなしができる市を目指して、外国人おもてなし事業を実施しています。  
「着物で日本文化体験ツアー」では、外国人に着物姿で茶道や琴の体験をしていただきました。中学生による琴の演奏のほか、通訳や着付け、施設の案内などで市民のボランティアが大活躍しました。当日の様子をSNSで発信する参加者の姿も見られ、小平の魅力が世界へ広がりました。

